

2013年

原発性腋窩多汗症

ボトックスによるわき汗の治療を始めました

山口県立総合医療センター
神経内科



2012年11月承認

重度の原発性
腋窩多汗症

ボトックスとは

ボトックスは A 型ボツリヌス毒素であり、神経と汗腺の接合部におけるアセチルコリン放出を阻害し、発汗を抑制する作用があります。効果の持続期間には個人差があり、通常 4～9 ヶ月とされています。ご希望があれば再投与が可能です。

原発性腋窩多汗症とは

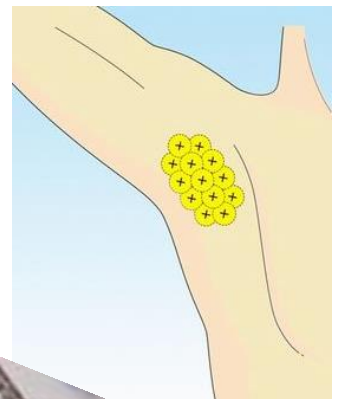
▼原発性局所多汗症の診断基準

原因不明の過剰な局所性発汗が6ヵ月以上持続していることに加え、以下の6項目中2項目以上を満たす

- 両側性かつ左右対称性に多汗がみられる
- 多汗によって日常生活に支障が生じている
- 週1回以上の頻度で多汗エピソードがみられる
- 25歳未満で発症した
- 家族歴がある
- 睡眠時は局所性の発汗がみられない

費用

自費診療なら 105,000 円でしたが、保険適応があり、両わきで約 3 万円です。



重症度判定

Hyperhidrosis Disease Severity Scale (HDSS)

1. 発汗は全く気にならず、日常生活に全く支障がない
2. 発汗は我慢できるが、日常生活に時々支障がある
3. 発汗はほとんど我慢できず、日常生活に頻繁に支障がある
4. 発汗は我慢できず、日常生活に常に支障がある

3および4は重度の多汗症と判定される